

ところざわ

平成18年度の定期総会開催

「全議案可決される」

会員互助会(仮称)新設



のぼり、委任状1019人合
わせて1409人と定足数に
達し盛大な総会となった。

議長に選出された渡邊光信
氏のもと議事に入り、第1、第
2号議案は平成17年度事業報
告、及び収支決算報告と監査
報告が審議され、第3、第4
号議案は平成18年度の事業計
画と収支予算が審議され、そ
れぞれ原案通り可決された。

第5号議案では、任期満了
に伴い理事・監事が選任され
新役員体制が承認された。

今回は第6号議案で、新し
く制定される会員互助会(仮
称)について審議があり、画
期的な制度の開設であるため、多数
の賛同な質疑応答が交わされ意義の
ある総会となった。

そのため時間も大幅に延長され
て、5時30分に終了した。

今年は曇天の多い五月であつた
が、快晴に恵まれた5月24日1時30
分よりエスポワール晨麓苑で平成18
年度定期総会が開催された。
会員の出席者は390人の多数に

総会終了後は懇親会が行われ、会
員相互の歓談で親睦を深め、今後の
発展を祈りつつ散会した。(中村記)

新役員紹介

役職名		氏名	
顧問	斎藤 博	理事	秋山 脩
理事長	田中 文雄	副理事長	小林 辰雄
専務理事	森田 勝治	理事	山口 博
専務理事	五社 よし子	理事	押切 辰弥
専務理事	九鬼 春雄	理事	村上 和枝
専務理事	橋本 英世	理事	前田 元吉
専務理事	大坂 秀吉	理事	山内 康子
専務理事	貫井 弘久	理事	小檜山 正幸
専務理事	小野 民夫	理事	鏡野 諭
専務理事	粕川 博	理事	大野 勉
専務理事	監事	監事	大野 勉

尚、任意団体で活動した所沢シ
ルバー人材センター親睦会の総会が午
前中に開かれ、会員互助会(仮称)
の設立に伴い解散しました。

理事長挨拶

秋山 脩

本日は、平成18年度所沢市シルバー人材センター定期総会の開催に当たり、ご来賓の皆様には、公務ご多用の中、ご出席を賜り誠に有り難うございます。

また、ご参加会員の皆様には益々ご健勝にて、センター事業の拡充・推進にご尽力を頂き心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、郵政民営化をテーマとして政界が大きく揺れ動き、愛知万博など話題の多い年でした。災害や事件も多発し、なかでも尼崎や山形で起きた列車事故や、耐震強度偽装問題、子供たちを狙った凶悪事件が心を痛めました。さらに、年末年始から日本列島を襲った記録的な寒波や、大雪は多くの犠牲者を出し、

被災された方々の一日も早い復興と、今年は災害のない穏やかな年になりますよう願っております。

日本経済は、長期的停滞を脱したと言われているようですが、いまだ高齢者を取巻く雇用環境は非常に厳しい状況にあります。こうしたなか、市及び関係機関をはじめ発注者の方々のセンターに対するご理解とご協力に心からお礼を申し上げる次第であります。

本日の総会には6項目の議案を、ご提案申し上げております。

一つには、平成17年度の事業報告並びに収支決算ですが、当該年度の受注高は約8億1千2百万円に達し前年度に比較して5千3百万円に迫る増加額を示しましたことは、ひとえに会員のご努力とご協力の賜と感謝しております。

平成18年度の事業計画・収支予算につきましては目標として、契約

8億2千万円、就業率は昨年と同様78%といたしました。重ねて皆様方のご協力をお願いするところであります。

平成19年度には、いわゆる団塊の世代が60歳に達し、強い就労意欲をもって入会される見込みです。これに対し、就業機会の確保・拡大が困難な状況ではございますが、発注者並びに会員のご理解を賜り、就業の公平化と未就業者の解消に努めているところでございます。

更に、本年も就業機会開拓創出員を配置し、就業開拓の拡大に努める外、発注者の多様なニーズに適確に応えられるよう、各種の研修・講習会を開催して参ります。

また、議案第6号では会員互助会（仮称）の制定についてご提案申し上げております。私たち高齢者が元気で働くことは勿論ですが、様々な趣味、サークル活動を通じて仲間意

識を強くし、全会員が助け合ってこれからの人生をより充実させていくという考えから準備委員会の皆さんに検討して頂きました。

以上、提案概要を申し上げましたが、私共は新しい時代の要請に応えていくため、会員が主体となる運営参加を積極的に推進して参りたいと考えております。

なお、長年理事・監査・地区委員としてご活躍頂いた、9名の皆様が退任致します。該当者に感謝状を贈呈して感謝の意を表したいと思えます。本当に有り難うございました。

最後に、ご臨席賜りましたご来賓の皆様の方々のご健勝と、今後の一層のご支援、ご協力並びに会員の安全就業と、ご活躍を重ねてご祈念申し上げます。開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。



総会のあらまし

総会は事務局田中係長の司会に依り、田中副理事長の開会の言葉、秋山理事長の挨拶で始まりました。続

いて斎藤所沢市長代理小野保健福祉部長、久保田市議会教育福祉常任副委員長、西山県議会議員、兵藤いきい埼玉副事務局長からそれぞれ祝辞を頂きました。続いて来賓紹介、

祝電披露の後、休憩を取り議事に入りました。議長に渡邊光信氏（新所沢東地区）議事録署名人に米村英明氏（新所沢東地区）前村潔氏（柳瀬地区）書記吉松直子氏（松井地区）

両角博美氏（事務局主任）が選ばれました。

議事は事前に配布された議案書に基づき、平成17年度事業報告、収支計算書及び財産目録の承認(第1、2

号議案) が上程され、小ノ澤専務理事より詳細な説明がありました。契約金額5千3百万(前年度比7%増) 就業率は79%(目標78%)と何れも順調に推移したとの報告があり、議長からの質疑応答の問いかけに「異議なし」多数の声と拍手で承認されました。次に監査報告は、佐藤武夫氏が監事を代表して、「業務の執行状況は適正且つ決算書類は公正妥当である」と報告、承認されました。続いて



平成18年度の事業計画(案)及び収支予算(案)が一括上程され、山川事務局次長より、契約目標8億2千万円、就業目標率78%が示され、また安全就業対策の推進・高齢者生活援助サービ

ス事業の推進など10項目の実施計画案が提示されました。収支予算(案)では今年度から3区分の計上形式になり8億8千万円の内訳が説明され、両案とも異議なく承認されました。第5号議案は役員の任期満了に伴う選任について。澤口選考委員長から別紙の通り新役員(1頁参照)の提案があり、承認されました。第6号議案として「会員互助会(仮称)会則の制定」に入る旨、議長が宣言し、審議に移りました。先ず配布された議案書に基づき「設立趣意書」について秋山理事長より説明が

あり、承認されました。続いて平成18年度の事業計画(案)及び収支予算(案)の第1、2議案が一括上程され、橋本設立準備委員より説明があり、拍手で承認されました。第3号議案の役員の選任は岸設立準備委員長より提案があり、異議なく承認されました。なお本案件に関して多くの質問(設立までの経緯、必要性、手法等)が出されましたが、今後、中身の充実に努める事とし、了解されました。

新三役紹介

平成18年度の新三役が決定したので、簡単にプロフィールを紹介する。

(島記)

▽理事長 秋山脩氏(再任)

平成14年度以降三期目。期間中、シルバーの業績を右肩上がりに伸ばした。ご本人はふすま張りの技能もあり、多数のお得意さんを持つ。「シルバーは年々大世帯になっているので、会員は助け合って一層地域に役立つ存在になるよう、ご協力を願い

たい」と謙虚な就任の弁。

▽副理事長 田中文雄氏(再任)

三期目。その間、事業部会長として、就業適正の推進、会員互助会発足等に力を尽くした。「近い将来、急増が予想される団塊世代に相応しい職種をもっと開拓したい」と抱負を語った。

▽副理事長 小林晟氏(新任)

当シルバー監事を2年勤めたあと、副理事長に選任された。所沢市で長いこと福祉畑を歩いた方だけに、ほ

んわかとした温かさがある。「就業開拓面で、役に立ちたい」と語った。

▽専務理事・事務局長 森田勝治氏(新任)



所沢市消防本部消防長のキャリアを持つ。「現場をよく見て、直すべきは直したい」と語り、広報部員にも「イエスマンでは駄目。批判がましい事でも、どんどん書いたらいい」と助言する積極派。



続き、小林副理事長の閉会の言葉をもち、午後4時15分総会の全日程を終了しました。

(小島記)

以上で全

議案が原案通り承認され、議長降壇。新理事長の挨拶、新役員の紹介、退任役員に対する感謝状の贈呈、事務局職員の永年勤続表彰と

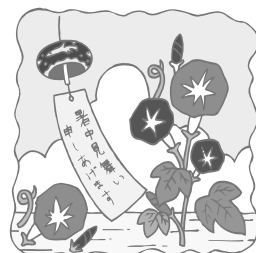
会員互助会(仮称)設立報告

◆設立総会開催報告

平成18年度定期総会で承認されたのを受け、直ちに会員互助会(仮称)

設立総会が開催された。はじめに秋山理事長より挨拶。第1・2号議案平成18年度の事業計画(案)および収支予算(案)を橋本設立準備委員より説明。第3号議案役員の選任を岸設立準備委員長より提案された。

役員選出方法に質問があったが、設立準備委員会より「設立初年度にあたり、会則及び要綱等の細部調整を図る必要があることから、18年度は設立準備委員が役員となり、4名を補充して任期1年の暫定役員とする。



19年度から会則による役員選出をおこなう」等の回答があり、全議案とも会員の理解をいただき承認された。

◆当面の課題に着手

平成18年6月1日第1回会員互助会(仮称)の役員会議が開催され、会計・監事・その他役員の役割担当が決った。当面の行事として会員互助会の正式名称の公募方法、会員親睦旅行案内等について決定した。

会員互助会(仮称)役員紹介

会 長	秋山 脩
副会長	田中 文雄
"	岸 啓二
常任幹事	森田 勝治
幹事(事務局)	米村 英明
"(企画)	橋本 英世
"(企画)	前田 元
"(企画)	森澤 弘
"(PR・事務局)	前村 潔
"(PR・事務局)	陸浦 孝之
"(広報)	岩崎 龍二
"(広報)	小島美代子
会 計	渡邊 光信
"	吉松 直子
監 事	五社よし子
"	荒畑 繁

役割担当の主な業務については、

1. 事務局
会の事務処理、運営窓口。
2. 企画担当
会の事業計画の推進と運営。
3. PR担当
会の事業運営の啓発・促進。
4. 広報担当
会員の活動と関連する情報を収集広報、会報の編集発行。

退任のご挨拶

前副理事長 岸 啓二

昭和61年10月当センターに入会、皆様のご指導ご高配を賜わり、19年7カ月も在籍する事が出来ました。その間、会員との出会いにも恵まれ、理事、副理事長として安全活動に従事しました。中でも全シ協の表彰を受けた時は一番嬉しいことでした。

最後に会員皆様の活躍と所沢市シルバー人材センターの発展をご祈念申し上げます。



会員互助会(仮称)では、会員主導

による運営をめざし、福利厚生をより充実させ、楽しく話し合える仲間づくり、生きがいづくりを推進し、少しでも多くの全会員が満足できる会に発展できるよう、役員一同、会員の先頭に立って互助会(仮称)の運営に携わっていききたいので、協力してほしいと語っている。

(岩崎記)

退任のご挨拶

前専務理事 小ノ澤徹二

専務理事として平成17年4月就任して以来公私にわたりご指導ご高配を賜りましたことを心から感謝申し上げます。

一年間の短い期間でしたが、会員及び役員の皆様に支えられ鋭意取り組むことができました。ここに重ねて感謝申し上げます。

最後に、会員皆様のますますのご健勝・ご活躍とシルバー人材センターの更なるご発展をご祈念申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

感謝状の贈呈

永年に亘り、当シルバー人材センターの役員としてご活躍頂いた7名の方々が、任期満了により退任されました。議事終了後、秋山理事長より感謝状が贈呈されました。

- 岸啓二様(副理事長2年、理事4年)
- 島とみ様 (理事7年)
- 西方喜一様(理事3年)
- 岩渕淑子様(理事5年)
- 富田実様 (理事2年)
- 佐藤武夫様(理事4年、監事2年)
- 塩谷巳與治様(地区委員6年)



フリースペース

短歌

志願兵 決めし覚悟を 母に告ぐ

（決めし覚悟……俺が死んだら仏壇に赤飯をあげてくれ）

逸る心に 吾れ振り向かず

昭和18年4月8日 門出

年齢待たず 国の為にと 吾が命

捧ぐ一途の 青春を征く

昭和18年4月10日 入隊

所沢地区 斎藤 金作



婦人部 社会見学

婦人部では6月26日、富弘美術館と群馬フラワーパークを見学する日帰りバス旅行を実施しました。梅雨期なのに、遠慮がちな降雨。おかげで絵、詩文、花々を静かな雰囲気

が出来、望外の収穫でした。続いて訪れたフラワーパークも満開の紫陽花、色とりどりのバラ、咲きかけのユリ、それぞれの香りを放つハーブ、などが迎えてくれ「今日もまた一つうれしいことがありました」と富弘さんと同じ言葉を言ってみ

で鑑賞できました。富弘美術館は重

度障害を負いながら筆を口に加

えて絵や詩を描く星野富弘氏の

行き帰りの車中では自己紹介や

作品を展示している美術館です

同行下さった秋山理事

が、昨年4月に建て替えられた

長・新任の森田専務理

ばかりのうえ、丁度、富弘さん

事との意見交換の機会

の還暦を祝う「試みの自画像特

もあり、有意義な研修

別展」の最中でした。そのため、

旅行でした。(島記)

氏の生涯の転機を6つに分けた

判り易い陳列がなされていたほ

か、転機をモチーフとした新作

3点・初公開の原画80点(展示

総数200点)などにもふれること



シルバー人材センターの

会員になって一年



山口地区 田中 和子

現在近くの高齢者共同住宅に週2回掃除に行っています。

入居者の方々は実年齢より若々しく楽しそうに生活をしています。

その中の一人、目の不自由な方がいらつしやいますが、実に見事にお花造って私を驚かせてくれます。

皆が楽しく食事をしたり歌を唱う部屋には、バラ・菖蒲・水芭蕉が季節を追うように咲きそろう、私達の目を楽しませてくれます。どうやって造られるのか不思議です。「見ながらでも良いよ」と言われても私にはとてもできません。本物のお花とどこが違うのか皆さんにも見ていただきたい思いです。

年と共に何ごとも面倒と雑になっている自分を反省し、又、こうやって元気に働いている自分の健康に感謝して毎日を頑張っています。



平成18年度事業部会事業計画

団塊の世代の入会による会員的大幅増加が予想される中、事業部会では将来を見据えながらセンター事業を担う活動をするため、今年度センター事業計画に基づき、会員のご協力をいただき、事業部会は次の重点推進項目を主として事業活動を進めてまいります。

【重点推進事項】(6月29日理事会承認)

- 一、就業機会の開拓と提供の充実・強化
団塊の世代の入会に向けて新規雇用創出の就業開拓活動
- 二、各種研修、講習の実施
(1)シニアワークプログラム事業の積極的推進活動
(2)事業運営への参画を図る活動

- 三、職群班の活動
職群班の積極的な体制の推進

- 四、他の活動
(1)会員互助会(仮称)の事業定着活動
(2)ワークプラザ事業の推進

また、今年は、役員の任期満了に伴い新事業部会員(小林晟部会長・橋本英世副部会長・九鬼春雄・村上和枝・陸浦孝之・本橋源一各部会員)のもと、努力してまいります。

(小林事業部会長)



健康一口メモ

保健師 和田喜美子

いつまでも若々しく(3)

今回は主に運動面から考えてみましょう。

筋力低下は加齢によって進みます。筋肉が減少すると肥満になり易く、生活習慣病を招くおそれもあります。効果的な運動を組み合わせて老化を遅らせましょう。運動には

(1) 有酸素運動

ウォーキング、自転車こぎ、水中ウォーキング等があり、これは筋肉が増え、基礎代謝量が増し太りにくくなります。脂肪が燃え、減量に役立ち、また心肺機能が高まり、ストレス解消にもなります。

(2) 筋力トレーニング

「腹筋運動」「背筋運動」「スクワット」「ウエイトトレーニング」膝関節は筋肉で支えられているので、衰えると痛みが出て、運動しなくな

り、さらに筋力が衰えるという悪循環に陥りがちです。特に太ももなど下半身の筋肉を鍛えましょう。



(3) 柔軟体操(ストレッチング)

筋肉をほぐす運動です。運動の後には是非行うようにしましょう。血液循環がよくなり、怪我の予防、肩凝り、膝痛、さらにはストレスの予防になります。運動のポイントは①息がはずむ程度②体調に合わせてマイペース③一日一時間を目標に長く続けることです。運動を始めるのに遅すぎる事はありません。自分に合った方法で習慣づけて下さい。

* * * * *

長い間お読みいただき、有り難うございました。本稿をもって終わりにします。沢山の励ましの言葉も嬉しかったです。自分の健康は自分で守るほかありません。気をつけながら元気に過ごしましょう。(和田)

※この「健康一口メモ」のコーナーは今回で終了します

おしましまーす

職場訪問記 (36)

「第8回国際バラとガーデニングショウ」がインボイス西武ドームで5月19日～5月24日に開催され、期間中25万人の入場者が訪れた。

ドーム1万4千㎡の会場内にガーデン・ペランダ形式の見本展示やマーケットが84ブース。また、ハンギングバスケット（8頁に写真掲載）・バラ鉢植え・バラ切り花の各部門のコンテストに471名がエントリーされ、会場は華やかな花でいっぱいだった。



毎回、出店している（株）フローラ（杉・檜・松・オオバコより抽出した天然の栄養液「HB-101」のテレビCMでお馴染みの会社）では、開催期間の仕事をシルバーに依頼し、会員の岩田・久保田・山田さん3名が就業されていた。

早速、（株）フローラの杉山清一様に取材の了解を得て、取材当日、約束の時間に伺ったがブース前は大勢の客で混雑しており、一段落するまで待つことにして、その間に就業中の岩田さんに話を聞くと「就業は9時30分から17時までの実働7時間です。店頭を訪れるお客一人ひとりに商品サンプルとパンフレットを渡し用途を説明する仕事で、いろんな人と接すると楽しく、大変勉強になります」と張り切っておられた。また、女性2人も「説明しながらお客と触れ合うのがとても楽しいですね」と話されながら、大勢のお客さんの中を小まめに動き回っておられた。一日中、立ちっぱなしで夕方になると疲れも出て、声も哽れてくるだろうと取材をする中で感じ取った。

店頭の人手も少なくなり、やっと杉山さんに話を聞くことができた。「当社の商品「HB-101」は植物



栽培に効果があり、他に健康と美容用、ペット用等もあり、人や環境に優しく、今や日本・世界中で8千万人以上が使用

されている」と話された。また、会員の仕事ぶりに「3人の方にたいへん頑張ってもらい、助かっています。来年も出店する予定なので、ぜひこのメンバーでお手伝いしてもらえないか」と好評で次回の予約までお願いされる次第でした。

同じ会場内の「美&ヘルシー」の（有）大雅で就業していた会員の女性3人も接客に忙しく動き回っていた。

杉山さんには、忙しい中快く対応いただき感謝いたします。また、会員の方々にも大変忙しい6日間だった事でしようが、今後とも健康に留意して活躍されることを期待しております。（岩崎記）

薄学駄話 「竹笹類について」

この二・三年の間に篠笹に稲の花に似た花が咲いているのをよく見かける。ちよつと珍しく興味を惹いた。

竹笹類は植物分類上、イネ科の仲間だ。木本類だけでも約45属670種が主に熱帯や暖帯地域に生えている。

竹と笹の大雑把な見分け方は竹の方が高さや太さも笹に比べて大きい。竹は大きくなるにつれ、皮が剥け落ちるが、笹は無理に剥がさない限り鞘がいつまでも付いている。

生長は早く数ヶ月の間に、竹類では12m～20mにも達するものがある。

その後は樹木のように生長も肥大もしない。一日の最高の記録は平均60cm～120cmと言われている。この早い生長の訳は、筍が本来もっている生長促進物質と、竹カンが中空のため全部を細胞で埋める必要がないこと、また通常は植物の先端部（根・葉・茎）に生長点があるが、竹には各節ごとに生長点があることに依るそうだ。

最近プラスチック製品の普及で竹材の需要は少なく、宅地造成で屋敷林の竹山は減る一方、山林の竹は管理が行き届かず荒れている。豊富な竹材により身近だった竹の文化が遠ざかっていくのは淋しい。（粕谷記）

会員親睦旅行



今年の親睦旅行は、おだやかな奥美濃の自然につつまれた「郡上八幡」を訪れます。

静かな城下町の散策、ホテルでは400年間歌い踊り継がれた日本三大民謡のひとつ「郡上おどり」などお楽しみいただけます。皆様のご参加をお待ち致しております。

●日時 9月14日(木)～15日(金)

●宿泊 「ホテル郡上八幡」 Tel 0575 - 63 - 2311

●会費 19,500 円

申込時に旅費(金額)を添えて窓口にお越し下さい。

※分割の場合は申込み時に 10,000 円、残金は 8 月 25 日～30 日に 9,500 円をご持参下さい。

●募集人数 120 名

(定員になり次第締切らせて頂きます。)

会員互助会(仮称)事務局へお問合わせ下さい。

《シルバー豆宣伝》

***** 事務局窓口案内 *****

シルバー人材センターは仕事の依頼者と会員との橋渡しの役目を担いサービスの提供充実を図る為、事務局では下記のように役割を分担しています。

総括…山川事務局次長

業務別担当

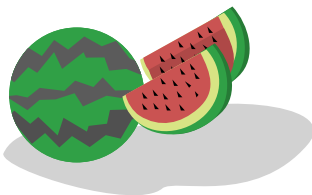
民間企業・除草	田 中
公共関係・植木職	二 木
家事援助サービス (コーディネーター)	櫻 井
表具職・大工職	名古屋
筆耕・畳職	斎 藤
就業開拓関係 (就業機会開拓創出員)	渡 邊
	森 澤
	小 澤

ご相談の際には、担当による明確且つ敏速な対応を心がけております。よろしくお願い致します。

お知らせ

【健康相談日】

- ・ 8月17日(木) 午後
- ・ 9月21日(木) 午後
- ・ 10月19日(木) 午後



ガーデニングショウ会場で
展示されていた作品

おとがゆ

◆任期満了につき、辞めることになりました。新しい広報部会に爽やかな風が吹くことを期待します。長いことご愛読有り難うございました。(島)

◆第75号からお手伝いさせて頂き、改めて見直すに慙愧の思いがします。先輩・同僚・事務局には、ご迷惑をおかけしました。広報の重要性大なる時、更なる飛躍を！(粕谷)

◆夏の夜空を飾る花火は、迫力あふれる夏の風物詩である。尺玉が大音響とともに大輪の花、色とりどりのオブジェを次々に咲かせ、自然の花とはまた違う美しさで我々を魅了させてくれる季節が来た。(岩崎)

◆今年には会員互助会(仮称)が設立され、来年は団塊の世代の新老人の入会で、当センターの在りようも変わってくるのではないのでしょうか。時代と共に新しく形がかわってくることに期待を寄せつつ・・・(中村)

◆店頭には2ヶ月も前から枇杷が並んでいる。川辺にある枇杷も葉が見えない程鈴生りになっている。去年は飾って癒されたが、今年はどうかしら。外に出るといつも目に入るの緑の葉とオレンジ色の枇杷である。何日に採ろうか楽しみにしている。(小島)